



ニューズレター あすか

2008

2月号

通算 179号

2008年2月1日

第25回安佐医学会

11月18日

「報告」

先月号に引き続き医療法人あすかからの演題を報告させていただきます。

ディサービスにおける

『口腔機能向上プログラム』を 実施して「第三報」

医療法人あすかでは口腔ケアに関しては以前から取り組んでおり、安佐医学会での発表も今回で三回目となりました。今年はいしゅりあちよーくでの「口腔機能向上プログラム」を実施しての症例を取り上げました。いしゅりあちよーくでは毎日二回口腔機能向上プログラムの「お口のリハビリ体操」をおこなっています。この頃は応用編として口笛を吹く、ふうせんを膨らます、早口言葉などを大きな声で言うなど楽しくにぎやかに行っています。

3ヶ月に一回、口腔機能の評価を行っています。「ぱ」「た」「か」を繰り返して、5秒間に言うことができる回数と、あめ(唾液)を30秒間で何回こっくんできるか)の回数を数えて、この評価と「あめ」(長谷川式認知症スケール)をグラフにして双方が比例することを昨年発表しましたが、今年も口腔機能の向上とともに認知症が著明に改善した症例を発表いたしました。



又、「ご利用者様からの声として」二年前に倒れた時は、物が言えなかった。飲み込むこともできなくなった。しゃべれるようになった。舌がまわらなくなったよー。といふむせも少なくなったよー。といふ声と、「いしゅりあちよーくでお世話になって一年になりました。その間口腔ケアを続けて今になって口・舌・声・飲み込みが良くなつてうれしく思っています。初めはこんなばかげたことをと思いましたが続けることで効果のあることを痛感しています。」というお二人の男性の方の声を紹介させていただきますました。

そしてこのようなご利用者様の声に支えられて、これからも口腔機能向上に取り組んでいきたいと心より思っております。

いしゅりあちよーく

リーダー 沖田 真弓

【目次】

【ページ】

1. アンケートのお礼とご報告……………2
2. おもしろきかな我が人生
～松田 幸枝さん～……………3
3. あすか事業所だより……………4
4. アートの世界……………5
5. 歯ブラシのご紹介……………6
6. かるやんちよーく 焼き芋大会……………6
7. あすか2月のロードショー……………7
8. 若竹句会 12月作品抄……………7
9. ホームページの紹介……………8



辛さ
たのしさ
つづける
こと

書道参加のご利用者様作
カレンダー

アンケートのお礼とご報告

介護サービスに関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見やご要望を一つひとつ分析・検討いたしました。その中から一部ではございますが、紹介させていただきます。日ごろよりご意見やご要望等がございましたら、ご遠慮なく各事業所にご連絡ください。

これからも皆様に満足していただけるよう、職員一同努力していきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

CS委員長 今中 峰子

要望先の事業所	ご意見・ご要望	対応
まやる ちよーく	迎えに来ていただく時間が日によって30分も差がある事がある。だいたい一定していると有難いのですが...無理ですか？	30分間隔で送迎時間を設定している為、指定時間内でも、交通・道路の事情などで時間が多少変わることがあります。大幅に時間が変わる場合はご連絡致します。出来るだけご希望に添えるよう努力致します。
まやる ちよーく	大声、早口、かん高い声の方、ゆっくりソフトにお願いします。	ご利用者様に対して聞き取りやすい話し方で（低めの声でゆっくりと）話すようミーティングで話し合いました。今後注意していきます。
まやる ちよーく	パワリハの見学を一度してみたい。	見学を希望される方はご予約をお願いしております。事前にスタッフに声をかけていただくか、連絡帳又は、お電話（082-870-3800 担当 藤澤）でお申し込みください。
まやる ちよーく	もう少しアンケートの記入欄を多くしてください。これでは気づき等を記入できません。項目にその他をつけてほしい。	貴重なご意見ありがとうございました。次回、アンケート用紙を作成する際の参考にさせていただきます。
しゅりあ ちよーく	デイサービス利用時の状況等・気づきを連絡帳に時には記入して欲しい	連絡帳にその日の様子など記載いたしておりますが内容が不十分だったかもしれません。個別にご連絡頂けるとありがたいです。
しゅりあ ちよーく	スタッフと利用者は友達ではありません。お互い親しき仲にも礼儀ありの言葉があるように年配に対しては言葉を気をつけるように。（特に運転手の一部）	大変申し訳ありませんでした。ミーティングで職員に対し、礼儀・言葉遣いなど配慮するよう周知徹底しました。（毎年、外部講師による「マナー研修」を行っています。）
つどいの家	泊まりの時、本人に対して持っていった物をちゃんと説明してやって欲しい	ご持参された荷物の内容の説明及び出し入れの際にも、必ずご本人様と一緒に説明しながら行っています。



「60歳からの挑戦で、私は変わりました！」

大正11年3月30日(85歳)

お住まい...安佐南区緑井

趣味...俳句・絵画など

好物...寿司

タイムリストとして働く

毛利元就のお膝元、高田郡可愛村(現・安芸高田市吉田町)で生まれた私は、6人兄弟の3番目で、おとなしい少女でした。生家の庭には樹齢三百年の枝垂れ桜があり、近隣の村から見物に来られていました。14歳の頃、母が盲腸の悪化で亡くなり、父はひどく落ち込んで、酒ばかり買いに行かされました。私は下の弟妹たちの母親代わりもしながら、苦しい家計の中とても苦労しました。そのうち私も、勉強したいという気持ちで沸々と湧いてきて、家を飛び出し、広島市内の定時制女学校に通い始めました。昼は軍需工場の受付として働き、夜は学校へ通うといった毎日でした。卒業後は周りの薦めでタイプの専門学校へ通い、習得した後、軍需工場や可愛役場でタイムリストとして勤めました。

中国で天国と地獄を味わう

昭和19年22歳の頃、お見合い結婚しました。主人は丸顔で、私と顔が似ていました。だから主人と並んでいると、よく兄妹と間違えられました。顔が似ていたのも、何かの縁でしょうか。結婚してすぐ中国の新京で暮らし始めました。何不自由ない生活で、主人が仕事に出かけた後、喫茶店でお茶するのが楽しみでした。しかし、そんな暮らしは1年も続かず、昭和20年日本の終戦により事態は一転しました。中国での日本人の扱いはひどいもので、特に女性には暴行されることも多く、家にも兵士たちが押し入ってきたことがあります。妹が気づき、屋根裏つたいで裏口から逃げ、知人宅に助け

を求めました。妹はたまたま短期間同居していたのですが、主人は現地招集でソ連にいましたから、妹がいなければ、きつと私一人襲われていたでしょう。その後、財産のほとんどを取り上げられて、日本に帰国しました。

夫の死を乗り越えて

帰国してからは一面焼け野原の広島で、主人と2人木製建具製作の自営を始めました。物が無い時代でしたから、ヘタクソでも作って持っていけば売れ、商売も軌道に乗りました。子供も2人授かりました。45歳の頃、運転免許を取り、岡山の大学に通う娘の所へ、毎週車で通ったこともありました。私が60歳の頃、主人と2人で吉田町へ転居したんです。これからは田舎で2人静かに暮らすつもりでした。しかし、1年も経たないうちに主人が亡くなり、私は突然1人ぼっちになってしまいました。心配した東京の娘が、私を呼び寄せてくれました。ふさぎこんでいる私を、娘は何も言わず見守ってくれました。2カ月経った頃、「このままではいけない」と自らを奮い立たせ、吉田へ帰ることにしたんです。それからの私は、何かが吹っ切れたように意欲的に物事に取り組みました。公民館で広報を朗読するボランティアも始めて、小学校を回って読み聞かせをするなど、自分で車を運転して飛び回りまし

た。1人暮らしでも張りのある生活を送っていましたから、主人を亡くした悲しみからも、少しずつ立ち直れたんだと思います。

ネパールとの縁

3年前体調を崩し、緑井の息子夫婦と同居生活が始まりました。始めはマシヨン暮らしに慣れませんでした。が、緑井は便利な所ですし、嫁の勧めでまやるちょーくに通い始めてからは、本当に楽しい日々を過ごしています。息子夫婦は、私たちがやっていた事業を継いでくれています。嫁は先日ネパールへ旅行したりとても活動的で、私も刺激になります。「まやるちょーく」というのもネパール語なんです。息子夫婦が不在の時は、孫が私の面倒をみてくれますし、本当に今までの苦労が報われるほど、現在は幸せです。家族にはとても感謝しています。



▲ 47歳頃の松田さん

まやるちょーく(ネパール語で「愛の広場」でも、松田さんはパワリハ・カラオケ・絵画など、イキイキ活動されておられます。松田さんにとって、まさに「愛の広場」のようですね。スタッフもたくさん笑顔と元気をいただいております。

まやるちょーく 富永さゆり

演劇の会「かきくせん」

11/30

昨年大反響だった、まやる一座による演劇の会。今年は、昔懐かしい「かさじぞう」の物語に、音響効果をプラスして、さらに臨場感あふれる演劇となりました。スベシヤルゲスト・民謡講師の正木邦雄先生が歌う東北民謡や「千の風になって」などの曲が場面や風景、スタッフの名演技？をより一層引き立て、利用者のみなさんも涙・涙。最後は、「花笠音頭」を楽しく歌って踊って、笑顔で幕切れとなりました。



感動のあまり
涙ぐむ皆さん



竹を使った花壇の営繕作業
(竹を切っているところ)



注：車椅子に座ってでも園芸が出来る脚のある花壇

しゅりあちよーく、 「かきくせん」

しゅりあちよーくでは、毎週水曜日の午後1時～2時というプログラムがあります。特に何をすると決めて行くのではなく、ご利用者様やスタッフの依頼を受け、作業を進めていきます。工具を駆使して竹や木材での「もぐり」が作業の中心となり、スムーズに進むこともあれば、「あーでもない」「こーでもない」など皆の知恵を出し合って楽しく行っています。

ただいま、園芸の方からの営繕依頼によって車椅子の方でも園芸が楽しめる花壇を修理中です。

誕生会

野ばらでは、ご利用者様のお誕生日に、ケーキを作りお祝いをします。当日の午前中は、ご本人様とお買い出しに出かけ、好みのフルーツを選んで頂きます。これもいいね、でも高いわ。あれにしようかなど、フルーツを目の前に選ぶ時のご利用者様の表情は真剣そのものです。

午後より、部屋の飾りつけやケーキ作りの担当に分かれ作業開始です。「ルルルルル」と鼻歌混じりで飾りつけをされる方、これはまだ混ぜたほうがいいですよ」と言いケーキを作る方など、楽しそうに行っています。その間お誕生者様は、鏡の前でお化粧です。「化粧なんてしたことが無から嬉しい」と鏡に近づき、満面の笑みです。その表情に私たちスタッフも笑みがこぼれます。さあよいよ本番です。

口ウソクに火を灯し、「ハピバーステイ・ユー」の歌と共に、お誕生者さまの登場です。沢山の拍手に包まれ、盛大なお誕生会となりました。

おめでとうございます
パチ！パチ！パチ！



お買い物

11/3

しゅりあちよーくの家では、3時のおやつを毎日手作りで作っています。毎日となるという食材が必要なので週に一回、ご利用者様と一緒に近所のスーパーに買い物に行きます。やはり皆さん、季節の果物や野菜が目にとまるようで、「この時期のりんごは一番おいしいんよ」、「白菜が高いねえ、昔の倍はするよ」といった言葉が出てきます。帰りにはちよっと道草して近所のお宅に植えられた花を見せていただいたりしています。昔の知恵を教えていただくことも多く、私たちスタッフにとってもご利用者様といろんな話ができる楽しみな時間です。



絵画グループの個展が始まります。

まやるちょーくとしゅりあちょーくの絵画の時間にはたくさんの作品が生み出されます。そこで、生まれた傑作の数々を出来るだけ多くの方に見て頂くために「個展」をすることにしました。個展会場はしゅりあちょーくのデイルーム。まやるちょーく 3F フロア・新館エントランスホールです。

第1回目は、松重ハナコさん 95 歳の作品展です。お楽しみください。

第1回 松重ハナコさん(95歳) まやるちょーく 12/10 ~ 12/17

「絵画歴は、まやるに入ってから(平成10年)だから、10年になりますね。花の絵を描くことが多いです。個展は恥ずかしかったけど、自分の作品を見てもらうのは、やはり嬉しいものですね。」

アートの世界



歯ブラシのご紹介

歯ブラシは皆様によりよい口腔ケアをしていただくために、お口の状態、手の動きなどをアセスメントして選びます。歯ブラシをご購入の際には遠慮なくご相談ください。

歯科衛生士 河原 奈津

取り扱う歯ブラシのご紹介

1. ワンタフトブラシ 歯と歯茎の間や下の前歯の裏側がきれいに磨けます
2. 一般成人用3列歯ブラシ
小さめでしっかりとした毛先で毛先の固さが選べます
とても柔らか 柔らか 少し柔らか ふつう
SS : スーパーソフト S : ソフト MS : ミディアムソフト M : ミディアム
3. 口腔粘膜ケア用ブラシ
義歯をはずした粘膜を磨くブラシです。粘膜についた細菌を減らします
4. 義歯清掃用ブラシ
義歯専用のブラシです。表面はやわらかく、裏面は固いブラシがついています
5. くるりーナブラシ
痰をとるのに有効なブラシです。歯面も磨けかつ口腔リハビリにも適しています。



使う時の組み合わせの例

- ・総義歯 3, 4
- ・部分義歯 1, 2, 3, 4
- ・自分の歯のみ 1, 2
- ・「お口のリハビリ
体操」が出来ない方 5

かるやんちよーく

焼き芋大会

12月15日(土)

今年庭園で栽培した芋は不作気味でしたので、持ち込みの芋もプラスして、焼き芋大会を行いました。スタッフ扮する怪しげな「焼き芋オヤジ」と一緒に、みなさんと焼いておいしくいただきました！



焼き芋オヤジに絡まれながらも、おいしそうに焼き芋をほお張るみなさん

そろそろ焼けますわー



おいしいー

あすか 2月のロードショー 【たそがれ清兵衛】

あらすじ

井口清兵衛は幕末の庄内、海坂藩の平侍。妻を病気で亡くし、二人の娘と老母の3人を養っている。生活は苦しく、家事と内職に励む毎日。ある日、清兵衛は幼馴染みの朋江と再会する。朋江は最近離縁していた。清兵衛は朋江に想いを寄せていたが、朋江との縁談を勧められても貧しさを理由に断ってしまった。だが清兵衛は、ある時藩命が自分に下されたことによって、ひとつの決断を下す。



出演：真田 広之
宮沢 りえ

監督：山田 洋次

この映画は ショートステイで2/17(日)

まやるちょーくで2/18(月)・19日(火)

しゅりあちょーくで2/22日(金) に上映します。

各事業所のシアター開催曜日は下記の通りです。

しゅりあちょーく	まやるちょーく	ショートステイ
毎週月・金曜日	毎週月・火・金・土曜日	毎週日曜日

各事業所では上映する映画についてのアンケートを実施中です。
皆様のご希望により新しい映画もどんどん上映していきます。



若竹句会十二月作品抄

白菜を 漬けてはりはり 舌づつみ

大北 政子

〔寸評〕白菜の漬菜、冷えた感じのはりはりした噛み味は冬のもの。原句の中七「漬物も美味」は下五の「舌づつみ」と同じような意味合いの言葉ですので省略してみました。これを俳句では「即き過ぎ」といつて避けたほうがよいとされています。

冬木立 光の縞を つくりけり

栗根 年雄

〔寸評〕葉を落として枝がすきすきになった冬枯れの木立、その群れに日が射して光がすじ模様を作っているという、蕭条たる感じにあふれた一句。寒さの中に明るく光景も読み取られます。



やわらかき 冬日の中の ひとりごと

伊木 幹枝

〔寸評〕冬日とは、冬の日ということと、冬の太陽を指す場合と、双方があります。その冬日のさす暖かいところを冬日向といい、上五の「やわらかき」で上手に表現されています。「ひとりごと」にきびしい現実が写し出されています。

何の花 陽気に浮かれ 返り咲

奥田 アヤコ

〔寸評〕桜、桃、梨、山吹、つつじなどの花が、十一月ごろの小春日和に、時ならぬ花を咲かせることがあります。「帰り花」「狂い咲」ともいいます。この句「陽気の浮かれ」がいのち。

「何の木と」とふまでもなし 帰り花 来山

夷講 いらぬものまで 買ひにけり

河野 一枝

〔寸評〕恵比寿講とも書き、えべっさんは七福神の筆頭で商売繁盛の神様、広島地方は十一月二十日、年に一度の誓文払い大売出しに大勢の人で賑わう胡子神社近くには「こまざらえ」売りの露店が約三十店あるとか。雰囲気につられて衝動買いも宜なるかな。福をかき集めるようにという願いをこめての一句。

信廣高陽 選 (平成十九年)

縁側の 日向ぼっこや 針仕事

常広 信枝

〔寸評〕冬の日、縁側やガラス戸の中は温室のようにあたたかい。「うとうとと生死の外や日向ぼっこ」鬼城かと思つたら作者はせつせと針仕事に余念がない。中七の「や」の切れ字がよく効いています。

骨粗しょう この身大事に 日向ぼっこ

西 富枝

〔寸評〕原句「日向ぼっこ」骨粗しょうの身 大事なり」をリズムよく修正してみました。かじかんだ身をほこほことあたためてくれる日向ぼっこ。こんなところでゆっくりと冬の陽射しをたのしみたいという作者の願いがこもった一句です。

枯忍 無念無想を 吊られけり

信廣 高陽

季重なり(一句一季語)鑑賞

冬の季語 秋の季語 秋の季語 冬の季語
例句 布団干す かまきりバツタ 日向ぼっこ

「一句一季語」に対してこの句は「一句四季語」ですね。歳時記をみると一句の中に季語が二つ以上はいつている句もありませう。俳句の世界では「季語重なり」はタブー視されていますが、このことは季節感を無駄にダブらせているか 重点が明らかにならな分散されどどちらのポイントがあるかはつきりしない場合のことをいつているのです。季語は、俳句のポイントですから、こんな短い俳句の中でいくつものポイントがあつては、一句の焦点がぼやけ、句意が散漫になってしまうのです。「一句一季語」に専念しましょう。



ホームページの紹介



あすかのホームページをご紹介します。
第8回目はパッチワークです！

インストラクターの紹介

山口 利恵先生

私がパッチワークを始めたきっかけは、まだパッチワークが流行していない時期（今から30年位前）知人に誘われて始めたことです。

パッチワークは奥が深く、自分のアイデアひとつで色々な作品ができるので自分の性格に合っていたのでしょうね。講師になったきっかけも知人のすすめです。

あすかでは10年以上前から講師を務めています。

その他、日本キルト協会の一級講師、布あそびキルトサークル主宰、サンリブカルチャー、三次ブラザカルチャー、生協教室で教えています。



山口 利恵先生

あすかでのパッチワーク教室の目的内容

手先を使った作業になりますので、リハビリ効果もあります。

昔、裁縫をしていた・好きだった方も多く思い出しながら作業されています。

最初はとまどって進まない方も多くいらっしゃいましたが、いざ作品にとりかかると手際よく早く作品が出来上がるようになりました。



今後の展開

季節に合わせた作品作り、例えば四季の風景（額入り）、ポーチ、手さげに取りかかっている予定です。

ご利用者の合同作品も1ヶ月～1ヶ月半かけて作成することもあります。大きい作品だと3ヶ月～4ヶ月かかります。ご利用者が楽しみながら作品作りに専念できようようにしていきたいと思っております。

医療法人あすかの理念・3S

～当法人はISO9001の認証施設です～

1. **Specialist** (専門家): 職員は、医療、看護、介護の専門家 (Specialist) としての誇りを持ち、実力を高めていくよう努力を続けます。
2. **Sympathy** (共感): 職員は、患者様と利用者様の人生全体を支えるためにその思いを共感し (Sympathy) 必要なサービスを継続的に提供します。
3. **Safety** (安全): 職員は、患者様と利用者様の健康と安全 (Safety) に対して細心の注意を払います。

【編集後記】

新シリーズ「アートの世界」がスタートしました。絵画グループのメンバーさんが、今まで描きためた数々の作品をこれから、たくさんご紹介させていただきます。個展は実際にまやるちょーく・しゅりあちょーくで展示しています。ご覧になってみて下さい。又、当法人ホームページの「プログラム一覧」「絵画」からもたくさんの作品をご紹介します！

発行元：医療法人あすか

(編集：浜本 正美・富永 さゆり)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

ご相談はお気軽に
あすか居宅介護支援事業所
082・830・5177
高橋内科小児科医院
082・879・3143
あすか通所介護事業所 まやるちょーく
082・870・3800
あすか通所介護事業所 かるやんちょーく
082・870・3800
あすか通所介護事業所 しゅりあちょーく
082・830・0552
あすか短期入所生活介護事業所
082・870・6700
あすか福祉用具貸与事業所
082・830・5177
あすか小規模多機能型居宅介護事業所
つどいの家
あすか通所介護事業所
082・830・0552
野ばら
082・870・6704

“ニューズレターあすか” は当法人のホームページ上でも見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

高齢者の在宅療養を支援します